

地域学校 協働 本部 だより

協働本部 2年目を振り返って

ご覧頂きありがとうございます。地域学校協働本部は、昨年度から始まり、早くも2年目を終えようとしています。当本部では、学習支援ボランティア活動を中心に、地域と学校の架け橋となる活動を行ってまいりました。昨年度に引き続き、学習支援ボランティアの募集も行っており、2学期の後半からは図工を中心に書写、家庭科の他、校外活動の見守りを行いました。また、活動を行う中で、いくつかの課題もありましたが、これらを解決するためのアイデアを出すことができ、来年度に向けての活動につながる貴重な経験となりました。引き続き、地域と学校をつなぐ活動に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の活動報告

鯉池の清掃

2022年4月23日に今年度の最初の活動として、観賞魚の保護などのボランティア活動を行っている「おさかなポスト」さんから山崎さん、磯邊さんをお招きして、鯉池の清掃と周囲の草取りを行いました。

単に池をきれいにするお手伝いだけでなく、鯉を退避させる際の鯉を傷つけない捕まえ方や、新しい水を入れる際のカルキ抜きの方法なども教えて頂きました。

今回教えて頂いた内容をもとに、来年度以降も自分たちで継続的に鯉池の清掃ができるようになりましたが、地域の方の力も必要となりますので、今後ご協力の程をよろしくお願いいたします。



学習支援ボランティア

今年度は、図工や家庭科といった専科の授業の「見守り」を目的に、学習支援ボランティアの方にご協力頂きました。

昨年度から、この広報誌でも継続的に募集を行い、少しずつ認知が広がり、少しずつ問合せが増え、ようやく2学期後半から学習ボランティアが学校に概ね1名以上いる状況になりました。

地域による学校支援の形は様々です。今は授業中の「見守り」ですが、今後はより多様な協力活動に広げていく予定です。少しでもご興味のある方は、ぜひご連絡ください。



裏面に続く

令和4年度は、地域学校協働本部の活動が大きく前進した一年でした。コーディネーターの有田さんを中心に、地域や保護者の方々が学校の池の掃除や、授業の学習ボランティアをしてくださり、子供たちも教職員も大変助けていただきました。ありがとうございました。

現在、教育現場は大きな転換期を迎えています。新型コロナウイルス感染症に関連する教育活動の変化だけでなく、価値観の多様化や教職員の減少、働き方改革など、従来のことを継続することが困難な時代になってきています。そういった中で、地域学校協働本部の活動は学校を支える大きな力になっていました。令和5年度も引き続き、学習ボランティアを募集していきます。1週間に1時間だけでも、不定期でも構いません。活動に興味をもたれた方、子供たちのためにできることをお探しの方、ご連絡をお待ちしております。



日 程：2023年 4月 22日（土）※防災教育の日で登校日となります。
※荒天時は中止となります。

時 間：14:00 ～ 17:00 ※鯉池の前にお集まりください。

内 容：・鯉を捕まえて、退避用プールに退避させます。
・池の水を抜き、デッキブラシや高圧洗浄機で清掃します。
・池に水を入れ、鯉を戻します。

持ち物：軍手、タオル、飲み物など。デッキブラシをお持ちの方はご持参頂けると助かります。
服装は、濡れても良い装備をお願いします。草取りだけでもご参加可能です。

草取りにご協力頂ける方は、草取り用の道具をご持参ください。
その他：お子様連れでも大丈夫です。池の周囲の草取りも行いますので、ご協力をお願いいたします。



ご協力頂ける方は、人数把握のため右上のQRコードからお申込み頂くか、
副校長までご連絡ください。

持続可能な地域協働を目指し

地域コーディネーター 有田秀吾

今年度も、多くの方々に地域学校協働本部の活動にご協力頂きました。皆さまの温かいご支援やご協力があったからこそ、本活動は成り立っております。本当にありがとうございます。

今後始まるコミュニティスクールを含め、このような地域による活動が形骸化しないよう、持続可能な活動を目指すためには、後継者となる方々の参画が欠かせません。是非、これからも地域の方々には、学校を中心としたコミュニティに参加して頂けますようお願い申し上げます。

皆さまのおかげで、子どもたちの学びの場が、少しずつより良いものとなっていきます。そして、その結果、地域全体の安全安心や発展に繋がることを期待しております。

今後とも、よろしくお願いいたします。